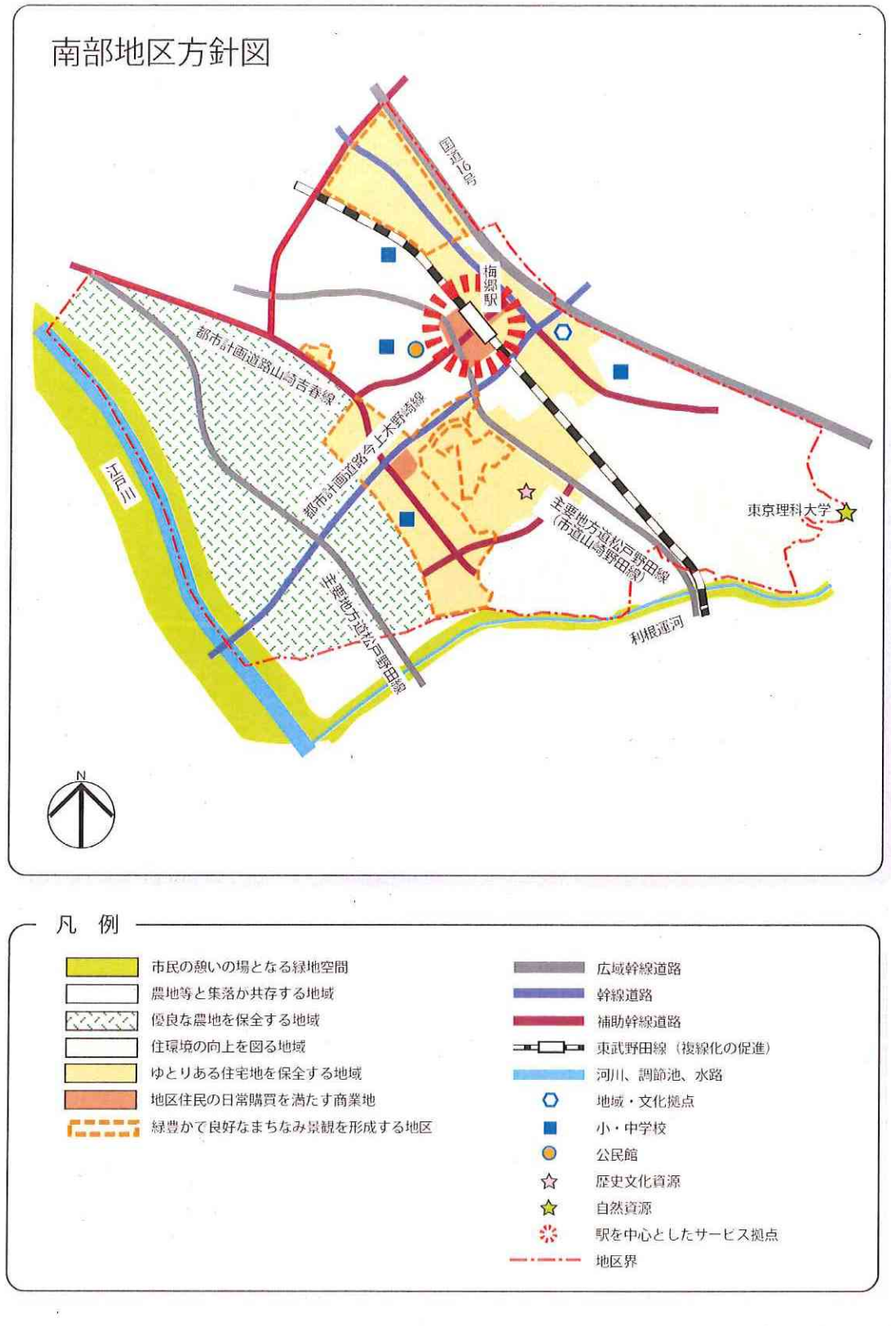
表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	66～67			
	４－３　南部地区まちづくり構想	４－３　南部地区まちづくり構想				

内容



分類：修正

変更及び追加理由：
・桜木地区の浸水対策地区を追加
・市街化調整区域内の将来土地利用を誘導する沿道を追加
・主要地方道松戸野田線の名称を市道山崎野田線に修正

担当課：都市計画課、下水道課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

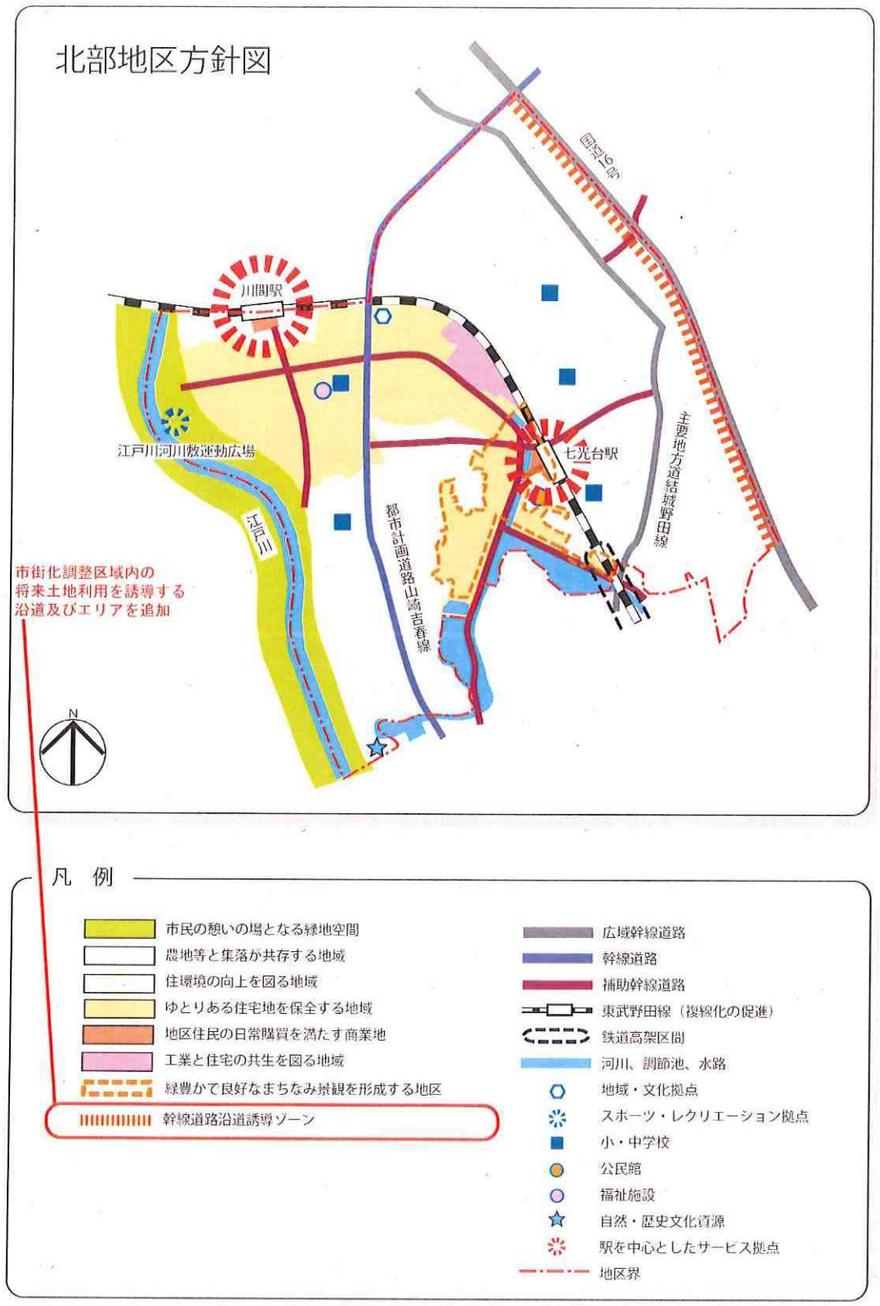
表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	68～69			
	４－４　北部地区まちづくり構想	４－４　北部地区まちづくり構想				
内容	1）地区の現況 北部地区は、川間駅南側から七光台駅西側にかけて道路、公園などの都市基盤が整備されており、岩名一丁目、岩名二丁目を始めとした良好な住宅地が形成されています。 また、地区の西側には江戸川が流れ、江戸川河川敷運動広場が整備されています。主要な道路として、外郭環状道路となる都市計画道路山崎吉春線が通っています。	1）地区の現況 北部地区は、川間駅南側を中心に道路、公園などの都市基盤が整備されており、岩名一丁目、岩名二丁目を始めとした良好な住宅地が形成されているとともに、七光台駅西側においても土地区画整理事業による計画的な市街地形成が図られています。 また、地区の西側には江戸川が流れ、江戸川河川敷運動広場が整備されています。主要な道路として、外郭環状道路となる都市計画道路山崎吉春線が通っています。		修正 削除	・七光台駅西土地区画整理事業の事業完了したため	都市整備課
	2）地区の課題 北部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　地区住民の生活の中心となる七光台駅周辺、川間駅周辺の利便性の向上 ○　計画的な都市基盤整備などにより創出された良好な環境を有する住宅地の維持・保全 ○　住工混在（＊40）の解消による生活環境の改善 ○　江戸川を始めとする自然環境の保全・活用とレクリエーション機能の強化	2）地区の課題 北部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　地区住民の生活の中心となる七光台駅周辺、川間駅周辺の利便性の向上 ○　計画的な都市基盤整備などにより創出された良好な環境を有する住宅地の維持・保全 ○　住工混在（＊39）の解消による生活環境の改善 ○　江戸川を始めとする自然環境の保全・活用とレクリエーション機能の強化		修正	・用語追加による変更	都市計画課
	3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、北部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～閑静な住宅地と身近な自然が調和した、落ち着きのあるまち～	3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、北部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～閑静な住宅地と身近な自然が調和した、落ち着きのあるまち～				
	4）まちづくりの基本目標 北部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　七光台駅西口周辺に都市機能を集積し、多様な世代がふれあえる拠点づくりを目指します ②　多様な世代が愛着と誇りを持って暮らせる、みどり豊かで落ち着きのあるまちづくりを目指します ③　住工混在地区の生活環境を改善し、快適で健やかなまちづくりを目指します	4）まちづくりの基本目標 北部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　七光台駅西口周辺に都市機能を集積し、多様な世代がふれあえる拠点づくりを目指します ②　多様な世代が愛着と誇りを持って暮らせる、みどり豊かで落ち着きのあるまちづくりを目指します ③　住工混在地区の生活環境を改善し、快適で健やかなまちづくりを目指します				

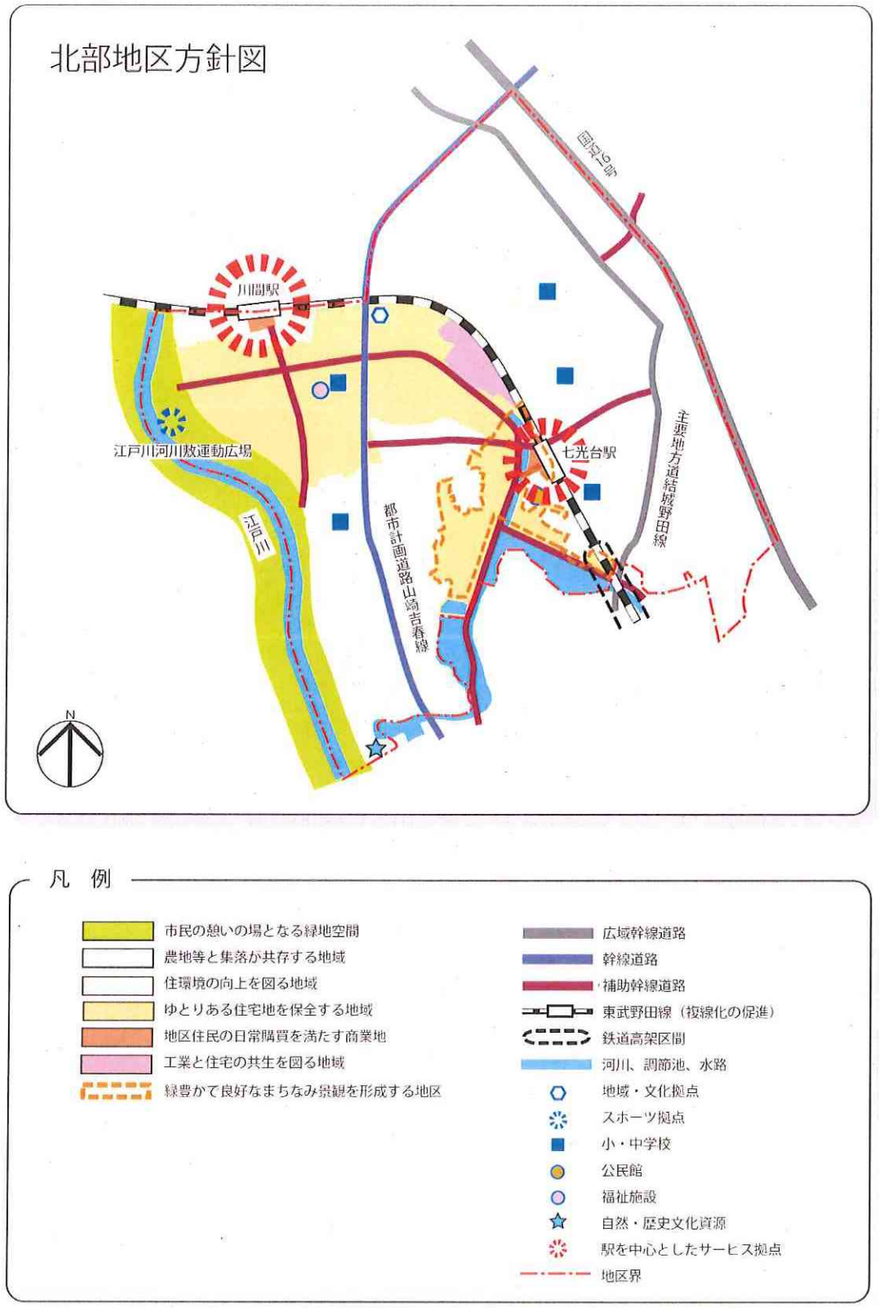
修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	70～71			
	４－４　北部地区まちづくり構想	４－４　北部地区まちづくり構想				
内容	5）まちづくりの方針 北部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。 ○七光台駅西口周辺は、駐輪場の整備や商業サービス機能の充実により、多様な世代がふれあえる空間形成を図ります。 ○七光台駅東側は、周辺の自然環境と調和したまちづくりの必要性について検討します。 ○川間駅を中心とした、落ち着きのある街並みと調和した商業サービス機能の強化を図ります。 ○既存のゆとりある住宅地は、良好な住環境の保全に努めるとともに、自然環境と調和した街並み形成などにより、より質の高い空間形成を図ります。 ○江戸川の自然環境の保全を図るとともに、地域のスポーツ拠点として江戸川河川敷の運動広場の機能充実を図ります。 ○住宅と工場の混在している地区は、工場敷地内の緑化及び既存工業地への工場移転などを促進し、居住環境の保全と公害防止に努めます。	5）まちづくりの方針 北部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。 ○七光台駅西口周辺は、駐輪場の整備や商業サービス機能の充実により、多様な世代がふれあえる空間形成を図ります。 ○七光台駅東側は、周辺の自然環境と調和したまちづくりの必要性について検討します。 ○川間駅を中心とした、落ち着きのある街並みと調和した商業サービス機能の強化を図ります。 ○既存のゆとりある住宅地は、良好な住環境の保全に努めるとともに、自然環境と調和した街並み形成などにより、より質の高い空間形成を図ります。 ○江戸川の自然環境の保全を図るとともに、地域のスポーツ拠点として江戸川河川敷の運動広場の機能充実を図ります。 ○住宅と工場の混在している地区は、工場敷地内の緑化及び既存工業地への工場移転などを促進し、居住環境の保全と公害防止に努めます。				

表題	見直し案	現　行	旧頁	分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン				
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	70～71			
	４－４　北部地区まちづくり構想	４－４　北部地区まちづくり構想				

内容





修正

・市街化調整区域内の将来土地利用を誘導する沿道を追加

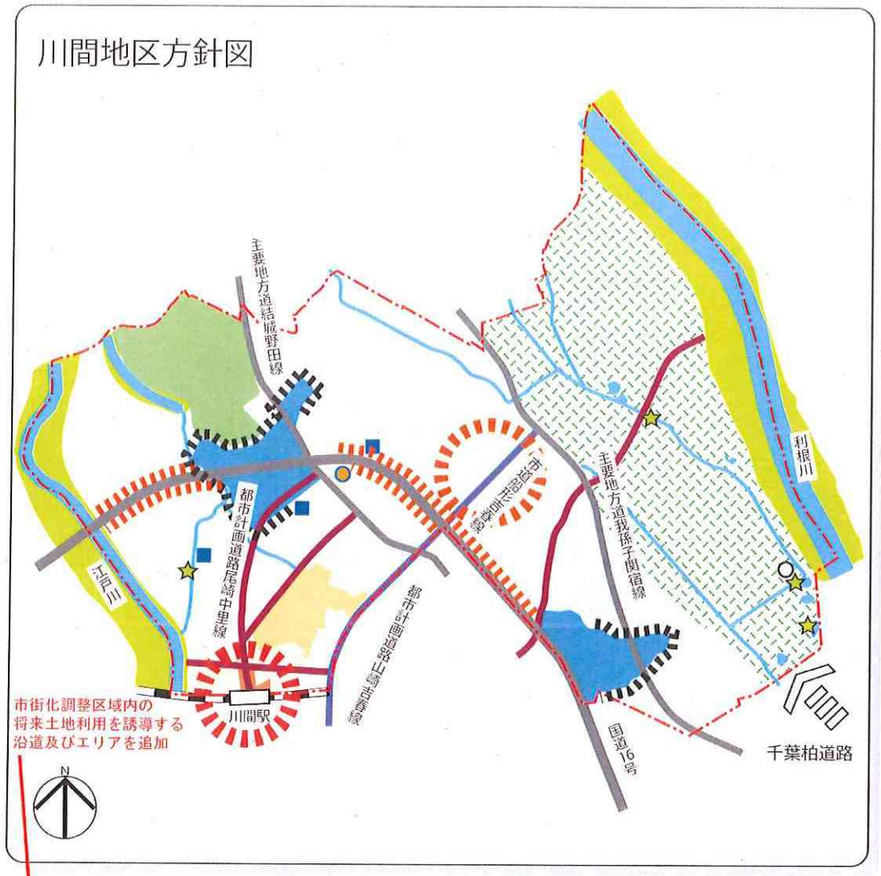
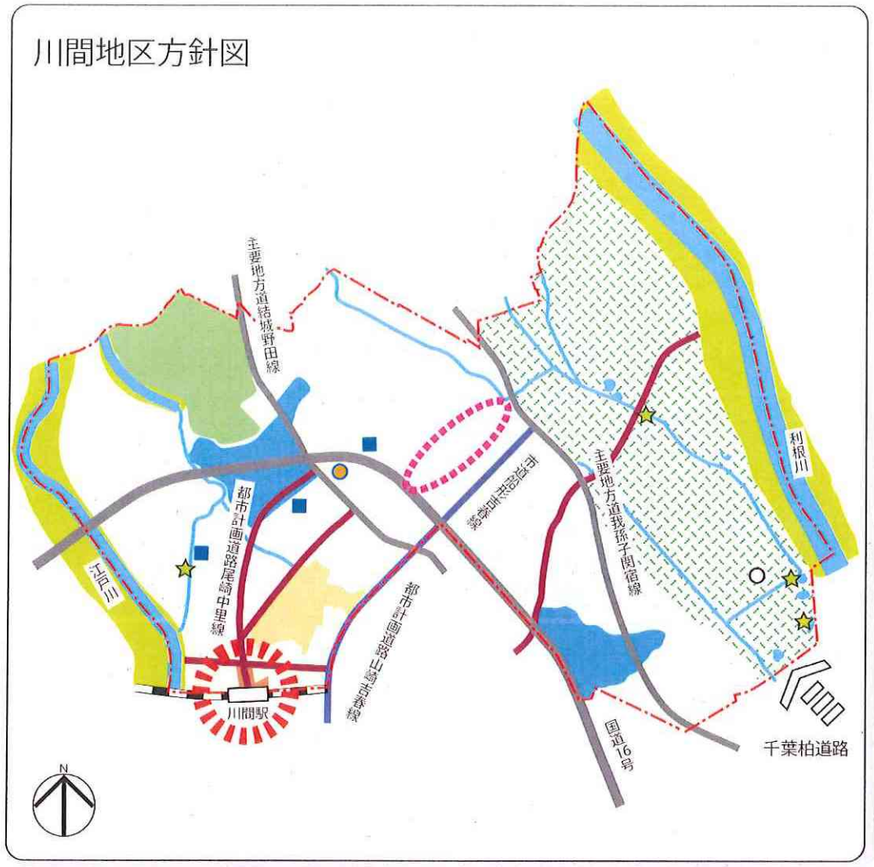
都市計画課

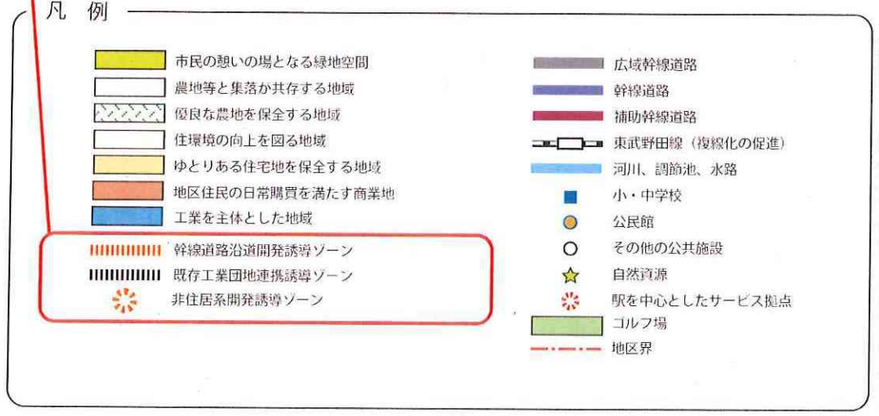
表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	72～73			
	４－５　川間地区まちづくり構想	４－５　川間地区まちづくり構想				
内容	1）地区の現況 川間地区は、日の出町や尾崎台などの一部の市街化区域（＊41）を除き、地区の大部分が市街化調整区域（＊42）となっており、地区東側に利根川、西側に江戸川が流れ、くり堀川やはきだし沼などの自然資源が存在し、小山、船形地区には大規模な優良農地が広がるなど、豊かな自然環境に囲まれています。また、中里工業団地が形成されるとともに泉地区には流通施設などが立地し、農・住・職の調和の取れた地区です。 主要な道路として、国道１６号を始め主要地方道結城野田線、我孫子関宿線が通っており、地域サービス核として、川間駅北口を中心としたまちづくりが求められています。 2）地区の課題 川間地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　利根川や江戸川、はきだし沼などをはじめとした良好な自然環境の保全･活用とレクリエーション機能の強化 ○　地区住民の生活の中心となる川間駅周辺の整備充実 ○　川間駅北口周辺の商業地の形成など、地域の活性化に向けた拠点の形成 ○　他地域との連携を強化するとともに、地区内での移動の円滑化に向けた道路の整備充実 3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、川間地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～豊かな田園、水辺環境と農・住・職が調和し、 新たな交流が育まれるまち～ 4）まちづくりの基本目標 川間地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　地域サービス核として、川間駅北口周辺に都市機能を集積し、利便性の高い拠点づくりを目指します ②　豊かな田園、水辺環境を保全し、水とみどりに囲まれたまちづくりを目指します ③　自然環境に配慮した、地域活性化のための拠点づくりを目指します	1）地区の現況 川間地区は、日の出町や尾崎台などの一部の市街化区域（＊40）を除き、地区の大部分が市街化調整区域（＊41）となっており、地区東側に利根川、西側に江戸川が流れ、くり堀川やはきだし沼などの自然資源が存在し、小山、船形地区には大規模な優良農地が広がるなど、豊かな自然環境に囲まれています。また、中里工業団地、船形地区の産業用地が立地し、農・住・職の調和の取れた地区です。 主要な道路として、国道１６号を始め主要地方道結城野田線、我孫子関宿線が通っており、地域サービス核として、川間駅北口を中心としたまちづくりが求められています。 2）地区の課題 川間地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　利根川や江戸川、はきだし沼などをはじめとした良好な自然環境の保全･活用とレクリエーション機能の強化 ○　地区住民の生活の中心となる川間駅周辺の整備充実 ○　川間駅北口周辺の商業地の形成など、地域の活性化に向けた拠点の形成 ○　他地域との連携を強化するとともに、地区内での移動の円滑化に向けた道路の整備充実 3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、川間地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～豊かな田園、水辺環境と農・住・職が調和し、 新たな交流が育まれるまち～ 4）まちづくりの基本目標 川間地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　地域サービス核として、川間駅北口周辺に都市機能を集積し、利便性の高い拠点づくりを目指します ②　豊かな田園、水辺環境を保全し、水とみどりに囲まれたまちづくりを目指します ③　自然環境に配慮した、地域活性化のための拠点づくりを目指します		修正 修正	・用語追加による変更 ・文言整理 ・字名変更による修正	都市計画課 都市計画課

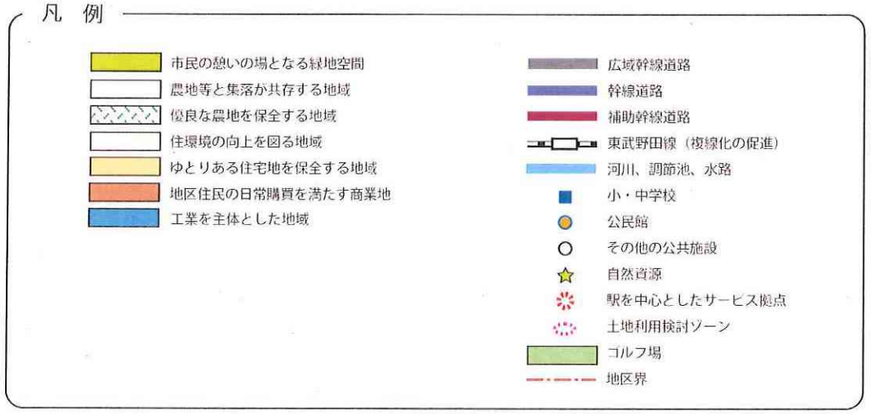
修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	74～75			
	４－５　川間地区まちづくり構想	４－５　川間地区まちづくり構想				
内容	5）まちづくりの方針 川間地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。	5）まちづくりの方針 川間地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。				
		○川間駅北口周辺は、地域サービス核としてふさわしい利便性の高い拠点形成を図るため、駅前広場、駐輪場などの都市施設の整備を推進します。		削除	・H28 年度末に北口駅前広場の整備が完了すること、新総合計画にも記述していないため	道路建設課
	○川間駅を中心とした商業サービス機能の強化により、地域サービス核として地区住民の日常購買需要を満たす商業地の形成を図ります。	○川間駅を中心とした商業サービス機能の強化により、地域サービス核として地区住民の日常購買需要を満たす商業地の形成を図ります。				
	○利根川及び江戸川の自然環境の保全を図ります。	○利根川及び江戸川の自然環境の保全を図ります。				
	○利根川以西に広がる田園風景や自然環境の積極的な保全を図ります。	○利根川以西に広がる田園風景や自然環境の積極的な保全を図ります。				
	○くり堀川やはきだし沼周辺の自然環境の保全・活用を図り、周辺環境と調和した、自然と親しめる親水整備を推進します。	○くり堀川やはきだし沼周辺の自然環境の保全・活用を図り、周辺環境と調和した、自然と親しめる親水整備を推進します。				
	○地区中部に広がる未利用地は、地域の活性化を視野に入れた計画的土地利用について検討します。	○地区中部に広がる未利用地は、地域の活性化を視野に入れた計画的土地利用について検討します。				
	○主要地方道我孫子関宿線と都市計画道路山崎吉春線を結び、外郭環状道路を構成する市道船形吉春線の整備を推進します。	○主要地方道我孫子関宿線と都市計画道路山崎吉春線を結び、外郭環状道路を構成する市道船形吉春線の整備を推進します。				
	○地区内外のアクセス向上や、地域の活性化のため、主要地方道結城野田線、我孫子関宿線、都市計画道路尾崎中里線の整備など、交通機能の充実を図ります。	○地区内外のアクセス向上や、地域の活性化のため、主要地方道結城野田線、我孫子関宿線、都市計画道路尾崎中里線の整備など、交通機能の充実を図ります。				

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
表題	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁	分類	変更及び追加理由	担当課
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	74～75			
	４－５　川間地区まちづくり構想	４－５　川間地区まちづくり構想				
内容			修正	・市街化調整区域内の将来土地利用を誘導する沿道及びエリアを追加	都市計画課





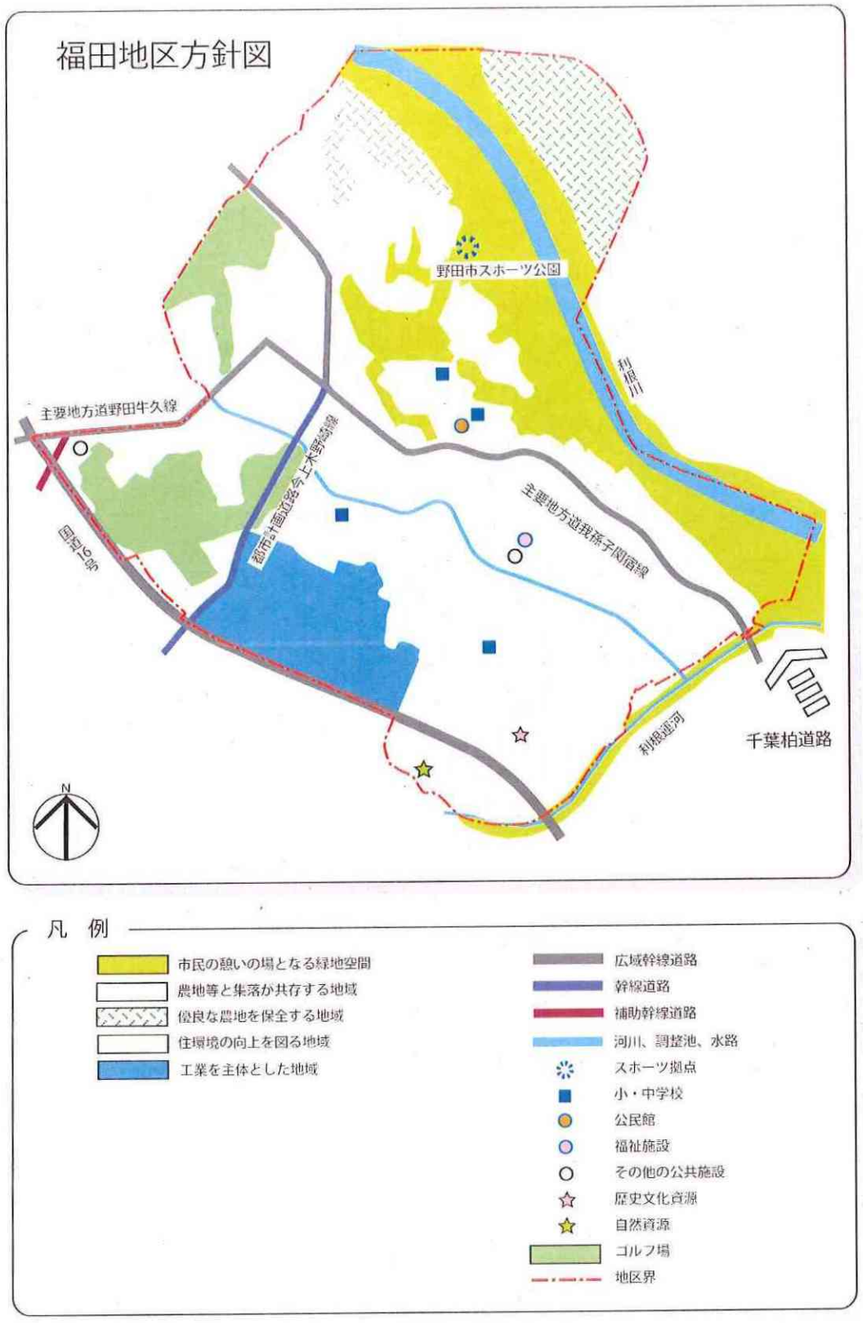
修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	76～77			
	４－６　福田地区まちづくり構想	４－６　福田地区まちづくり構想				
内容	1）地区の現況 福田地区は、地区の大部分が市街化調整区域となっており、市街地は梅郷団地の低層住宅が地区の中心部に形成されているとともに、地区東側に利根川、南側に利根運河が流れ、利根川河川敷には緑地と一体となったレクリエーションの拠点となる野田市スポーツ公園、また、江川地区には、生物多様性のシンボルであるコウノトリの飼育施設「こうのとりの里」が整備されています。 主要な道路として、外郭環状道路となる都市計画道路今上木野崎線が通っています。また、国道１６号沿いに南部工業団地、野田工業団地が形成されています。	1）地区の現況 福田地区は、地区の大部分が市街化調整区域となっており、市街地は梅郷団地の低層住宅が地区の中心部に形成されているとともに、地区東側に利根川、南側に利根運河が流れ、利根川河川敷には緑地と一体となったレクリエーションの拠点となる野田市スポーツ公園が整備されています。 主要な道路として、外郭環状道路となる都市計画道路今上木野崎線が通っています。また、国道１６号沿いに南部工業団地、野田工業団地が形成されています。		追加	・総合計画との整合を図るため	みどりと水のまちづくり課
	2）地区の課題 福田地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　江川地区の周辺斜面林等の保全など豊かな自然環境と調和した土地利用の展開 ○　利根川や緑地などを始めとした良好な自然環境の保全･活用と、野田市スポーツ公園の整備によるレクリエーション機能の強化 ○　他地域との連携を強化するとともに、地区内での移動の円滑化に向けた道路の整備充実 ○　野田市こうのとりの里を活用した環境教育と、観光等地域活性化の展開	2）地区の課題 福田地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　江川地区の周辺斜面林等の保全など豊かな自然環境と調和した土地利用の展開 ○　利根川や緑地などを始めとした良好な自然環境の保全･活用と、野田市スポーツ公園の整備によるレクリエーション機能の強化 ○　他地域との連携を強化するとともに、地区内での移動の円滑化に向けた道路の整備充実		追加	・総合計画との整合を図るため	みどりと水のまちづくり課
	3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、福田地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～水とみどりの豊かな自然環境の中で、 人と自然との交流を育むまち～	3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、福田地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～水とみどりの豊かな自然環境の中で、 人と自然との交流を育むまち～				
	4）まちづくりの基本目標 福田地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　水とみどりの豊かな自然環境を保全し、環境にやさしいまちづくりを目指します ②　優れた自然景観に配慮した、自然と共生するまちづくりを目指します ③　良好な緑地空間を活用して、スポーツ・レクリエーションの拠点づくりを目指します ④　コウノトリをシンボルとした生物多様性の重点モデル地区としての活用を目指します	4）まちづくりの基本目標 福田地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　水とみどりの豊かな自然環境を保全し、環境にやさしいまちづくりを目指します ②　優れた自然景観に配慮した、自然と共生するまちづくりを目指します ③　良好な緑地空間を活用して、スポーツ・レクリエーションの拠点づくりを目指します		追加	・総合計画との整合を図るため	みどりと水のまちづくり課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	78～79			
	４－６　福田地区まちづくり構想	４－６　福田地区まちづくり構想				
内容	５）まちづくりの方針 福田地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。	５）まちづくりの方針 福田地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。				
	○生物多様性の保全上重要な里地里山に認定されている江川地区をはじめ、野田市スポーツ公園及び利根川・利根運河周辺に広がる豊かな自然環境の積極的な保全を図ります。	○野田市スポーツ公園及び利根川・利根運河周辺に広がる豊かな自然環境の積極的な保全を図ります。		追加	・総合計画との整合を図るため	みどりと水のまちづくり課
	○農地や河川環境などとの調和や自然景観に配慮しつつ、主要地方道我孫子関宿線の整備を促進します。	○農地や河川環境などとの調和や自然景観に配慮しつつ、主要地方道我孫子関宿線の整備を促進します。				
	○梅郷駅などへのアクセス強化や通過交通の排除を図るため、都市計画道路今上木野崎線の周辺の自然環境に調和した整備を促進します。	○梅郷駅などへのアクセス強化や通過交通の排除を図るため、都市計画道路今上木野崎線の周辺の自然環境に調和した整備を促進します。				
	○江川地区では、市民農園やビオトープ（＊43）としての土地利用を図るなど自然環境保護に努めます。	○地区南部では、市民農園やビオトープ（＊42）としての土地利用を図るなど自然環境保護に努めます。		修正 修正	・文言整理 ・用語追加による変更	みどりと水のまちづくり課 都市計画課
	○スポーツ・レクリエーション機能の強化を図るため、野田市スポーツ公園の整備・充実を図ります。	○スポーツ・レクリエーション機能の強化を図るため、野田市スポーツ公園の整備・充実を図ります。				
	○レクリエーション機能の向上・充実を図るため、利根川沿いにサイクリング道路の活用を促進します。	○レクリエーション機能の向上・充実を図るため、利根川沿いにサイクリング道路の整備を促進します。		修正	・利根川サイクリング道路の整備はおおむね完了したため	社会体育課
	○環境学習や観光資源として、野田市こうのとりの里の充実を図ります。			追加	・総合計画との整合を図るため	みどりと水のまちづくり課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
表題	野田市都市計画マスタープラン素案 第４章　地区別構想 ４－６　福田地区まちづくり構想	野田市都市計画マスタープラン 第４章　地区別構想 ４－６　福田地区まちづくり構想	旧頁 78～79			
内容				修正	・市街化調整区域内の将来土地利用を誘導する沿道及びエリアを追加 ・自然資源（マーク）を追加	都市計画課 みどりと水のまちづくり課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	80～81			
	４－７　関宿北部地区まちづくり構想	４－７　関宿北部地区まちづくり構想				
内容	1）地区の現況 関宿北部地区は、主要地方道結城野田線、境杉戸線に沿って台町市街地が形成され、台町東地区において土地区画整理事業により計画的な整備が実施されています。また、市街地の周辺は優良農地に囲まれ、農家集落がその外側に散在しています。 本地区南側は、関宿中部地区の北側に配置されている「関宿はやま工業団地」に隣接しています。 2）地区の課題 関宿北部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　歴史的な資産の保全と調和した市街地整備 ○　広域的なオープンスペースなどの土地利用 ○　独自商圏の形成 ○　主要地方道境杉戸線バイパス（都市計画道路台町元町線）の早期完成による道路混雑の解消 ○　関宿落堀への環境用水導入による水質環境の改善 3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、関宿北部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～歴史と潤いのある、 人にやさしいまち～ 4）まちづくりの基本目標 関宿北部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　県立関宿城博物館及び鈴木貫太郎記念館等の歴史的文化資産と調和した、個性豊かな魅力あるまちづくりを支える交通・歩行基盤の整ったまちを目指します ②　地域の固有条件をいかしながら、新しい生活様式やコミュニティの活性化により、潤いのある豊かな生活ができるまちを目指します ③　人・情報が出会い、様々な年齢層が交歓交流できるまちを目指し、市街地に隣接して計画的に整備される台町東地区と一体的なまちづくりとしてバリアフリー化を促進し、だれもが安全で快適に日常生活を営めるような住宅地の形成を図ります	1）地区の現況 関宿北部地区は、主要地方道結城野田線、境杉戸線バイパス（都市計画道路台町元町線）に沿って台町市街地が形成され、台町東地区において土地区画整理事業により計画的な整備が実施されています。また、市街地の周辺は優良農地に囲まれ、農家集落がその外側に散在しています。 本地区南側は、関宿中部地区の北側に配置されている「関宿はやま工業団地」に隣接しています。 2）地区の課題 関宿北部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　歴史的な資産の保全と調和した市街地整備 ○　広域的なオープンスペースなどの土地利用 ○　独自商圏の形成 ○　主要地方道境杉戸線バイパス（都市計画道路台町元町線）の早期完成による道路混雑の解消 3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、関宿北部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～歴史と潤いのある、 人にやさしいまち～ 4）まちづくりの基本目標 関宿北部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ①　県立関宿城博物館及び鈴木貫太郎記念館等の歴史的文化資産と調和した、個性豊かな魅力あるまちづくりを支える交通・歩行基盤の整ったまちを目指します ②　地域の固有条件をいかしながら、新しい生活様式やコミュニティの活性化により、潤いのある豊かな生活ができるまちを目指します ③　人・情報が出会い、様々な年齢層が交歓交流できるまちを目指し、市街地に隣接して計画的に整備される台町東地区と一体的なまちづくりとしてバリアフリー化を促進し、だれもが安全で快適に日常生活を営めるような住宅地の形成を図ります		追加	・新規事業の位置付けのため	農政課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	82～83			
	４－７　関宿北部地区まちづくり構想	４－７　関宿北部地区まちづくり構想				
内容	5）まちづくりの方針 関宿北部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。 ○台町市街地内は道路・公園等の都市基盤の整備とともに、住環境の向上を図ります。 ○河川沿いの農業集落及び県立関宿城博物館を環状に連絡し、かつ、台町市街地とを連絡する生活道路の整備により利便性の向上を図ります。 ○台町東地区の幹線道路沿道については、地区住民の日常購買需要を満たす商業地の形成を図るとともにインターチェンジの特性を活かした工業地の形成を図ります。 ○河川沿いに展開する一団の優良農地とその周辺の住宅集落の共生を図ります。 ○台町東土地区画整理事業の早期完了 ○関宿落堀に環境用水を導入し、落堀の水質改善を進め、生態系の保全を図ります。	5）まちづくりの方針 関宿北部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。 ○台町市街地内は道路・公園等の都市基盤の整備とともに、住環境の向上を図ります。 ○河川沿いの農業集落及び県立関宿城博物館を環状に連絡し、かつ、台町市街地とを連絡する生活道路の整備により利便性の向上を図ります。 ○台町東地区の幹線道路沿道については、地区住民の日常購買需要を満たす商業地の形成を図ります。 ○河川沿いに展開する一団の優良農地とその周辺の住宅集落の共生を図ります。		追加 追加 追加	・台町東地区の用途変更を行ったため ・事業の早期完了が望まれるため ・新規事業の位置付けのため	次親事務所 次親事務所 農政課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	82～83			
	４－７　関宿北部地区まちづくり構想	４－７　関宿北部地区まちづくり構想				
内容	関宿北部地区方針図 関宿にこにこ水辺公園 主要地方道境杉戸線 主要地方道境杉戸線バイパス（都市計画道路台町元町線） 主要地方道結城野田線 江戸川 利根川 市街化調整区域内の将来土地利用を誘導する沿道及びエリアを追加 N 凡　例 市民の憩いの場となる緑地空間 農地等と集落が共存する地域 優良な農地を保全する地域 住環境の向上を図る地域 ゆとりある住宅地を保全する地域 地区住民の日常購買を満たす商業地 工業と住宅の共生を図る地域 緑豊かで良好なまちなみ景観を形成する地区 幹線道路沿道開発誘導ゾーン 観光商業整備誘導ゾーン 広域幹線道路 幹線道路 河川、調節池、水路 スポーツ・レクリエーション拠点 小・中学校 公民館 歴史文化資源 地区界	関宿北部地区方針図 関宿にこにこ水辺公園 主要地方道境杉戸線 主要地方道境杉戸線バイパス（都市計画道路台町元町線） 主要地方道結城野田線 江戸川 利根川 N 凡　例 市民の憩いの場となる緑地空間 農地等と集落が共存する地域 優良な農地を保全する地域 住環境の向上を図る地域 ゆとりある住宅地を保全する地域 地区住民の日常購買を満たす商業地 緑豊かで良好なまちなみ景観を形成する地区 広域幹線道路 幹線道路 河川、調節池、水路 スポーツ拠点 小・中学校 公民館 歴史文化資源 地区界		修正	・用途地域等の変更に合せて「工業と住宅の共存を図る地域」を追加 ・市街化調整区域内の将来土地利用を誘導する沿道及びエリアを追加	都市計画課 都市計画課

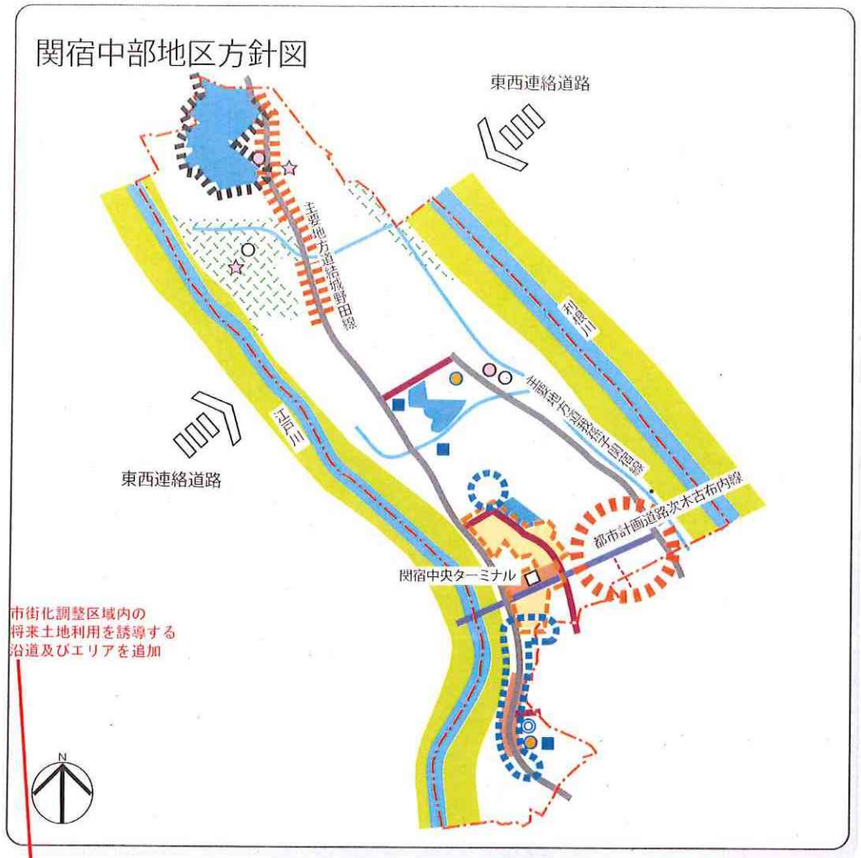
修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	84～85			
	４－８　関宿中部地区まちづくり構想	４－８　関宿中部地区まちづくり構想				
内容	1）地区の現況 関宿中部地区は、幹線道路として主要地方道結城野田線、我孫子関宿線、都市計画道路次木古布内線があり、主要地方道結城野田線に沿って宝珠花市街地の街並みが形成されており、その中心部の次木親野井地区は、土地区画整理事業により良好な住環境が形成されています。 利根川沿いに優良農地があり、宝珠花市街地との間は、農家集落と農地が散在しています。 次木親野井地区の東側と市街地の北側に工業地域があり、関宿北部地区に隣接して工業専用地域に指定された「関宿はやま工業団地」が配置されています。	1）地区の現況 関宿中部地区は、主要地方道結城野田線、我孫子関宿線があり、主要地方道結城野田線に沿って宝珠花市街地の街並みが形成されており、その中心部の次木親野井地区は、土地区画整理事業により計画的な整備を実施しています。また、土地区画整理事業区域界から主要地方道我孫子関宿線までの都市計画道路次木古布内線についても事業中です。 利根川沿いに優良農地があり、宝珠花市街地との間は、農家集落と農地が散在しています。 次木親野井地区の東側と市街地の北側に工業地域があり、関宿北部地区に隣接して工業専用地域に指定された「関宿はやま工業団地」が配置されています。		追加 修正 削除	・事業の早期完了のため ・H23 年 8 月に次木古布内線の整備が完了したため	次親事務所 道路建設課
	2）地区の課題 関宿中部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　良好な居住環境を保全するための土地利用の整序、農地・緑地等の自然的土地利用が宅地化されたことによる住宅・工場・倉庫等の混在型の土地利用の解消 ○　関宿地域の中心的な商業業務地の形成	2）地区の課題 関宿中部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　良好な居住環境を保全するための土地利用の整序、農地・緑地等の自然的土地利用が宅地化されたことによる住宅・工場・倉庫等の混在型の土地利用の解消 ○　関宿地域の中心的な商業業務地の形成				
		○　次木親野井土地区画整理事業の早期完了		削除	・平成 28 年 10 月に換地処分、整備が完了したため	次親事務所
	○　住宅の密集化・住工混在化による火災対策、水防施設の整備等水防体制の強化、排水不良地区の改善を図るための河川改修・排水整備などの防災対策の強化 ○　河川敷の広域的なオープンスペースの土地利用	○　住宅の密集化・住工混在化による火災対策、水防施設の整備等水防体制の強化、排水不良地区の改善を図るための河川改修・排水整備などの防災対策の強化 ○　河川敷の広域的なオープンスペースの土地利用				
	3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、関宿中部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～関宿地域の顔づくりと商業・業務等の 都市施設が整う人にやさしいまち～	3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、関宿中部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～関宿地域の顔づくりと商業・業務等の 都市施設が整う人にやさしいまち～				
	4）まちづくりの基本目標 関宿中部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ① 関宿地域の顔として、関宿中央ターミナル・関宿支所周辺は、多様な都市機能が集積する地域サービス核の形成として交通基盤の整備により、多彩な人々を集客できる歩行空間をもつまちを目指します ② 人・情報が出会い、様々な年齢層によって交歓交流があり、これらによる厚みと深みがある多様性をもつ複合的な生活のできるまちを目指します ③ 公園、河川及び農地等の水とみどりをいかしながら、やすらぎと潤いのあるまちを目指します	4）まちづくりの基本目標 関宿中部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ① 関宿地域の顔として、関宿中央ターミナル・関宿支所周辺は、多様な都市機能が集積する地域サービス核の形成として交通基盤の整備により、多彩な人々を集客できる歩行空間をもつまちを目指します ② 人・情報が出会い、様々な年齢層によって交歓交流があり、これらによる厚みと深みがある多様性をもつ複合的な生活のできるまちを目指します ③ 公園、河川及び農地等の水とみどりをいかしながら、やすらぎと潤いのあるまちを目指します				

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
表題	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	86～87			
	４－８　関宿中部地区まちづくり構想	４－８　関宿中部地区まちづくり構想				
内容	5）まちづくりの方針 関宿中部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。	5）まちづくりの方針 関宿中部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。				
	○既成市街地の線的整備とともに、主要地方道我孫子関宿線の（仮称）東西連絡道路までの延伸を構想します。	○次木親野井土地区画整理事業と合わせた既成市街地の線的整備とともに、主要地方道我孫子関宿線の（仮称）東西連絡道路までの延伸を構想します。		削除	・平成28年10月に換地処分、整備が完了したため	次親事務所
	○主要地方道結城野田線、我孫子関宿線の２本を南北方向への骨格幹線とし、（仮称）東西連絡道路、都市計画道路次木古布内線の２本を東西方向の骨格幹線とします。この東西、南北の幹線を軸として、梯子状の幹線道路網を検討します。	○主要地方道結城野田線、我孫子関宿線の２本を南北方向への骨格幹線とし、（仮称）東西連絡道路、都市計画道路次木古布内線の２本を東西方向の骨格幹線とします。この東西、南北の幹線を軸として、梯子状の幹線道路網を検討します。				
	○宝珠花市街地と主要地方道我孫子関宿線との間の幹線道路に囲まれた範囲の土地利用について、住工混在の解消や都市基盤の整備などを検討します。	○宝珠花市街地と主要地方道我孫子関宿線との間の幹線道路に囲まれた範囲の土地利用について、住工混在の解消や都市基盤の整備などを検討します。				
	○関宿中部地区・関宿南部地区との連携・連絡をする生活幹線道路を検討します。	○関宿中部地区・関宿南部地区との連携・連絡をする生活幹線道路を検討します。				
	○河川沿いの優良農地については、田園風景を醸し出し、居住空間の潤いも演出することから、調和した共存型を目指します。	○河川沿いの優良農地については、田園風景を醸し出し、居住空間の潤いも演出することから、調和した共存型を目指します。				
	○排水不良地区の改善を図るため、雨水幹線、調整池等の整備を推進します。			追加	・雨水幹線の阿部沼調整池の都市計画決定し、整備を予定しているため	下水道課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	86～87			
	４－８　関宿中部地区まちづくり構想	４－８　関宿中部地区まちづくり構想				
内容			修正	・市街化調整区域内の将来土地利用を誘導する沿道及びエリアを追加	都市計画課

修　正：赤
追　加：青
削　除：緑

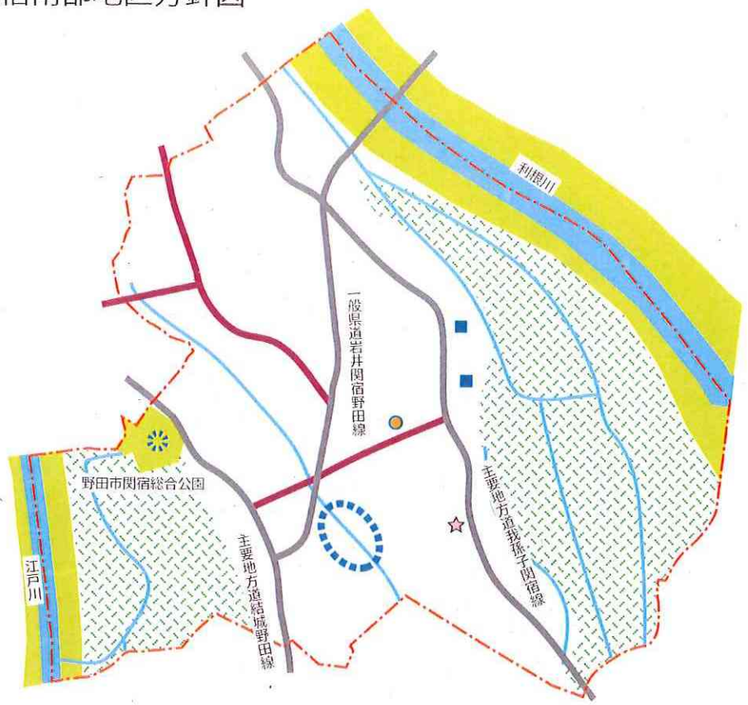
	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
表題	野田市都市計画マスタープラン素案 第４章　地区別構想 ４－９　関宿南部地区のまちづくり構想	野田市都市計画マスタープラン 第４章　地区別構想 ４－９　関宿南部地区のまちづくり構想	旧頁 88～89			
内容	1）地区の現況 関宿南部地区は、幹線道路として主要地方道結城野田線、我孫子関宿線、一般県道岩井関宿野田線があります。野田地域に隣接しているため、これらの主要地方道周辺に民間開発が散在し、農家集落と小規模な民間開発地と農地とが混在しています。 本地区北側では、関宿中部地区と連担した地区を市街化区域に定めています。利根川、江戸川河岸の一団の優良農地は、農用地区域となっています。 2）地区の課題 関宿南部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　河川沿いの優良農地の保全と隣接する既存集落との調和 ○　民間開発による都市基盤整備を欠いた住宅地の適正な土地利用 ○　浸水被害解消のための雨水貯留施設・用排水路の整備、排水不良地区の改善を図るための河川改修・排水整備や自然災害などに対する防災対策 3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、関宿南部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～歴史と自然を活用し、安心して 生活が営める人にやさしいまち～ 4）まちづくりの基本目標 関宿南部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ① 阿部沼落堀沿いを中心とした治水対策を実施し、だれもが安心して生活できるまちづくりを目指します ② 野田市関宿総合公園、向ノ内森林公園、河川及び水田等のみどり豊かな自然や、歴史をもつ社寺を有効に活用し、みどりを重視したまちづくりを目指します	1）地区の現況 関宿南部地区は、幹線道路として主要地方道結城野田線、我孫子関宿線、一般県道岩井関宿野田線があります。野田地域に隣接しているため、これらの主要地方道周辺に民間開発が散在し、農家集落と小規模な民間開発地と農地とが混在しています。 本地区北側では、関宿中部地区と連担した地区を市街化区域に定めています。利根川、江戸川河岸の一団の優良農地は、農用地区域となっています。 2）地区の課題 関宿南部地区の主なまちづくりの課題として、以下のとおりまとめます。 ○　河川沿いの優良農地の保全と隣接する既存集落との調和 ○　民間開発による都市基盤整備を欠いた住宅地の適正な土地利用 ○　浸水被害解消のための雨水貯留施設・用排水路の整備、排水不良地区の改善を図るための河川改修・排水整備や自然災害などに対する防災対策 3）地区の将来像 地区の現況や課題を踏まえ、関宿南部地区のあるべき将来像を次のとおり設定します。 ～歴史と自然を活用し、安心して 生活が営める人にやさしいまち～ 4）まちづくりの基本目標 関宿南部地区の将来像を実現し、地区の特色をいかしたまちづくりを行うため、まちづくりの基本目標を以下のとおり設定します。 ① 阿部沼落堀沿いを中心とした治水対策を実施し、だれもが安心して生活できるまちづくりを目指します ② 野田市関宿総合公園、向ノ内森林公園、河川及び水田等のみどり豊かな自然や、歴史をもつ社寺を有効に活用し、みどりを重視したまちづくりを目指します			

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	90～91			
	４－９　関宿南部地区のまちづくり構想	４－９　関宿南部地区のまちづくり構想				
内容	5）まちづくりの方針 関宿南部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。 ○宝珠花市街地と体系的な道路網の接続を関連付けるとともに、農地、緑地との調和を図り、環境基盤の整備として農業的土地利用に整合する特徴的な居住区の形成を図ります。 ○歩行者の安全性が確保され、生活の幹線道路となる主要地方道我孫子関宿線の整備を促進します。 ○河川沿いの優良農地については、田園風景を醸し出し、居住空間の潤いも演出することから、調和した共存型を目指します。	5）まちづくりの方針 関宿南部地区の基本目標を実現するための方針を以下のとおり示します。 ○宝珠花市街地と体系的な道路網の接続を関連付けるとともに、農地、緑地との調和を図り、環境基盤の整備として農業的土地利用に整合する特徴的な居住区の形成を図ります。 ○歩行者の安全性が確保され、生活の幹線道路となる主要地方道我孫子関宿線の整備を促進します。 ○河川沿いの優良農地については、田園風景を醸し出し、居住空間の潤いも演出することから、調和した共存型を目指します。				

表題	見直し案	現　行		分類	変更及び追加理由	担当課
	野田市都市計画マスタープラン素案	野田市都市計画マスタープラン	旧頁			
	第４章　地区別構想	第４章　地区別構想	90～91			
	４－９　関宿南部地区のまちづくり構想	４－９　関宿南部地区のまちづくり構想				

内容

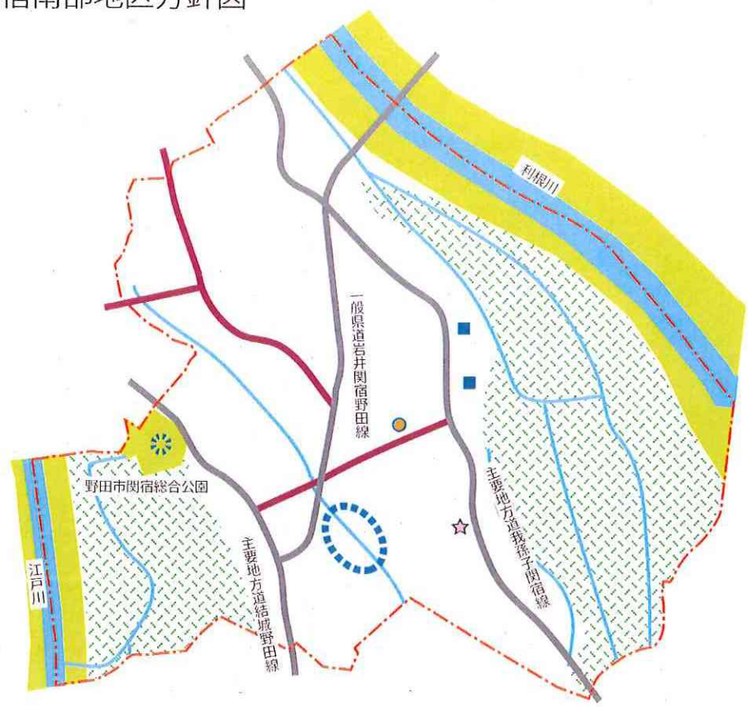
関宿南部地区方針図



凡　例

- 市民の憩いの場となる緑地空間
- 農地等と集落が共存する地域
- 優良な農地を保全する地域
- 住環境の向上を図る地域
- 広域幹線道路
- 補助幹線道路
- 河川、調節池、水路
- スポーツ・レクリエーション拠点
- 小・中学校
- 公民館
- 歴史文化資源
- 浸水対策地区
- 地区界

関宿南部地区方針図



凡　例

- 市民の憩いの場となる緑地空間
- 農地等と集落が共存する地域
- 優良な農地を保全する地域
- 住環境の向上を図る地域
- 広域幹線道路
- 補助幹線道路
- 河川、調節池、水路
- スポーツ拠点
- 小・中学校
- 公民館
- 歴史文化資源
- 治水対策重点地区
- 地区界

変更なし